

令和7年度 第1回
舞鶴市入札監視委員会

次 第

日時：令和7年8月6日（水）午後1時30分～
場所：議員協議会室（本館4階）

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. 議 事

- （1）予定価格の誤表示等による落札決定の取り消しについて
- （2）入札及び契約手続きの運用状況等の報告
- （3）令和6年4月～令和7年3月までの建設工事(抽出案件)に係る落札者決定までの審議
- （4）入札契約手続きの改善に関する審議

4. そ の 他

5. 閉 会

舞鶴市入札監視委員会委員名簿

○委員

上子 秋生（かみこ あきお）氏（委員長）

立命館大学政策科学部名誉教授

玉田 和也（たまだ かずや）氏

舞鶴工業高等専門学校建設システム工学科教授

志部 淳之介（しぶ じゅんのすけ）氏

弁護士

（任期 令和 6 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）

平成25年3月29日

条例第4号

改正 平成28年10月7日条例第39号

(設置)

第1条 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律(平成12年法律第127号)の趣旨を踏まえ、市が発注する建設工事における入札及び契約の透明性及び公正性の確保を図るため、舞鶴市入札監視委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 市が発注した建設工事に関し、入札及び契約の手続の運用状況等について報告を受けること。
- (2) 市が発注した建設工事のうち委員会が抽出したものに関し、入札参加資格の設定、入札参加者の指名、落札者の決定等の経緯、内容等について審議を行うこと。
- (3) 市が発注した建設工事における入札及び契約の手続に係る再苦情の申立て(入札及び契約の手続に関する苦情の申立てについての回答を不服として、再度苦情を申し立てることをいう。)について審議を行うこと。
- (4) その他市の入札及び契約の手続について審議を行うこと。

(平28条例39・一部改正)

(組織)

第3条 委員会は、委員3人以内をもって組織する。

(委員)

第4条 委員は、公正中立の立場で客観的に公共工事の入札及び契約についての審議を行うことができる学識経験を有する者等のうちから市長が委嘱する。

- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任されることができる。
- 4 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

- 3 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、会議の議長となる。

- 2 委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員は、自己又は3親等以内の親族の利害に関係のある議事に加わることができない。

(意見の具申)

第7条 委員会は、市の入札及び契約の手續に関し、改善すべき点等があると認めたときは、市長に意見の具申を行うことができる。

- 2 委員会は、前項に規定する意見の具申の内容を公表するものとする。

(平28条例39・一部改正)

(抽出)

第8条 第2条第2号に規定する抽出の事務は委員長が行うものとする。ただし、委員長は、あらかじめ指定した委員にこれを委任することができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、総務部において処理する。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年4月1日から施行する。

(任期の特例)

- 2 この条例の施行の日以後、最初に委嘱される委員の任期は、第4条第2項本文の規定にかかわらず、平成26年3月31日までとする。

(招集の特例)

- 3 この条例の施行の日以後最初に開かれる委員会の会議及び委員の任期満了後最初に開かれる委員会の会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

附 則(平成28年10月7日条例第39号)

この条例は、公布の日から施行する。

予定価格の誤表示等による落札決定の取り消しについて

1	入札の執行状況	P 1
2	誤りの内容	P 1
3	入札執行の流れとその過程における誤りの原因	P 2
4	本工事における競争入札の取り扱い	P 3
5	再発防止策	P 3
別紙1	入札時における契約課・担当課の事務フロー	P 4
別紙2	今回の事案の原因になった箇所について	P 5
別紙3	再発防止策について	P 6
資料1	入札公告	P 7
資料2	入札結果公表	P 8
資料3	競争入札参加資格確認通知書(電子入札者用)	P 9
資料4	競争入札参加者資格確認通知書(紙入札者用)	P 10
資料5	入札参加者名簿(確認用)	P 11
資料6	入札参加者名簿(確認用)チェックリスト	P 12

予定価格の誤表示等による落札決定の取り消しについて

舞鶴市が発注しました工事の入札において、事前に公告した予定価格の表示に誤りがあったこと、さらに入札への参加資格の認定を申請者に通知する「入札参加資格確認通知書」の記載内容が、入札参加方法によって異なっていたことが重なり、当該工事における入札が公平に執行できなかったことから、既発出の落札決定を取り消し、再入札を実施を決定したものです。

1 入札の執行状況

- (1) 工事名 舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事
- (2) 発注担当課 資産マネジメント推進課
契約担当課 契約課
- (3) 発注方法 条件付き一般競争入札
- (4) 対象業者 令和7年度舞鶴市建設工事競争入札参加資格者のうち、「管工事」のA等級に認定されている者
- (5) 経過
 - 5月14日(水) 公告を発出し、参加者を募る
 - 5月20日(火)～21日(水) 6者から入札への参加申請が提出される
 - 5月22日(木) 全6者の参加資格を確認。「入札参加資格確認通知書」を発出
 - 5月29日(木) 開札(落札決定通知を発出)
 - 5月30日(金) 入札結果を見た入札参加者からの指摘で、市は公告文の予定価格における誤表示を認識

2 誤りの内容

- (1) 公告文に誤った予定価格を表示
 - 誤って表示した予定価格(概算設計額) 77,580,000円
 - 正しい予定価格 77,020,000円
- (2) 入札参加資格確認通知書の記載内容が入札参加方法によって異なった

入札 参加方法	記載内容
▽電子入札による参加	正しい予定価格を表示。
▽紙入札による参加	予定価格の記載なし。

※上表の状況から、紙入札による参加者は、入札結果の公表まで、正しい予定価格を知ることが出来なかった(公平な競争入札ではなかった)と考えられます。

3 入札執行の流れとその過程における誤りの原因

(1) 通常の入札執行の流れ【別紙1（フロー図）】

- ①～③ 資産マネジメント推進課で起工準備
- ④⑤ 契約課で執行依頼を受け、執行準備を開始
- ⑧～⑮ 資産マネジメント推進課と契約課で資料の確認作業
- ⑯～⑳ 公告（参加や質問を受付）
- ㉓㉔ 入札参加者の決定。入札書を受付
- ㉕㉖ 開札とその結果公表

(2) 誤りが発生した箇所とその原因【別紙2（フロー図）】

▼「公告文に誤った予定価格を表示」を引き起こした原因

原因1 システムに入力する情報の取り扱いに関する認識不足【別紙2の①、②、⑦】

工事情報を契約管理システムに入力する工程①で、概算設計額欄に金額を入力しますが、この額が⑯で発出する公告の予定価格欄に反映されるという認識が資産マネジメント推進課に不足しており、市長決裁を受ける過程で設計額が「概算」から「確定」に変わった②のタイミングで同システムのデータを更新せず、⑦のタイミングで更新し、その旨を契約課に連絡していませんでした。

原因2 最新情報を使用する意識の不足【別紙2の⑤、⑫】

契約課では、契約管理システムから公告用データを⑤で取り出しましたが、実際の作業は数日が経過した⑫でした。書類等の作成において最新の情報を使用するという意識が欠けておりました。

原因3 契約管理システムの不備【別紙2の④、⑤、⑦】

契約課が入札執行依頼の受付を締め切った④の後、資産マネジメント推進課でシステムデータを更新できる状態にあったため、⑤で抽出した後に⑦で契約管理システムの設計額の書き換えを発生させてしまいました。

原因4 チェック体制の不備【別紙2の⑧、⑨、⑭、⑮】

「入札参加者名簿」や「公告文」を点検するにあたり、誰が何をチェックするというチェックシートがなく、関係者それぞれが果たすべき役割が明確ではありませんでした。

▼「入札参加資格確認通知書の情報が入札参加方法の違いで異なる表示」を引き起こした原因

原因5 電子入札システムの機能に関する理解不足【資料3、資料4】

市としては、公告文で予定価格を表示していますので、入札参加資格確認通知書で改めてこれを表記する必要はないと考えています（資料4：紙入札者への様式）が、電子入札システムの機能により、電子入札者への通知書には自動で表示される（資料3）という認識が不足していました。

4 本工事における競争入札の取り扱い

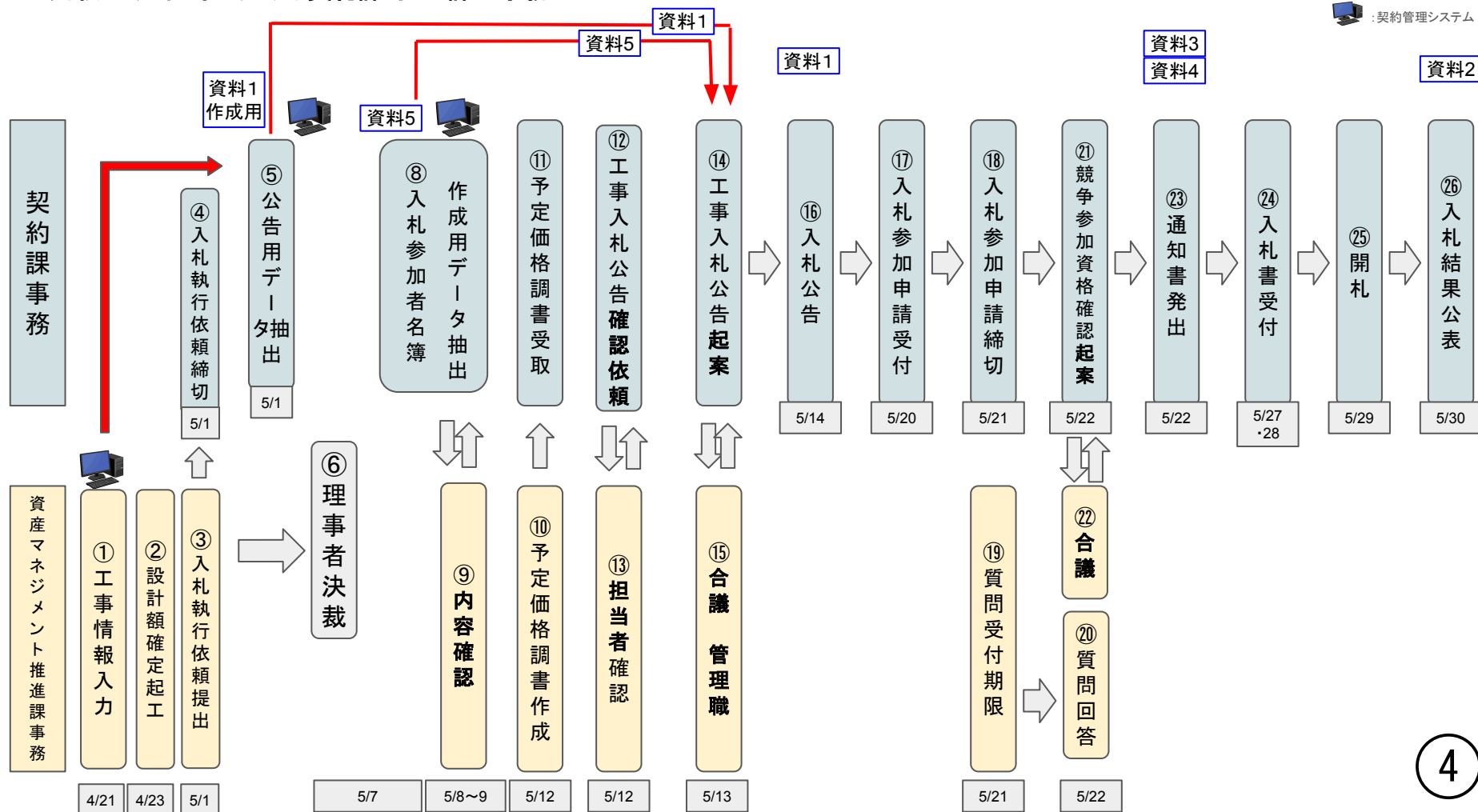
今回の事案は、公告における予定価格の誤表示に加え、入札参加方法によって入札参加資格確認通知書に記載する内容が異なっていた状況が重なったことで、紙入札者は入札結果の公表まで正しい予定価格を知る機会がなかったものと考えられることから、本入札は競争入札の前提となるべき条件の公平性を損なうものであったと判断し、発出済の落札決定を取り消して「再入札」の実施を決定したものです。

5 再発防止策【別紙3（フロー図）】

このようなことを二度と発生させないよう、次の内容を速やかに実施し、再発防止を徹底してまいります。

- (1) 契約管理システム更新ルールの徹底と関係課間の連携強化【別紙3の④】
入札執行依頼の締切後は、システムへの入力そのものが物理的にできないよう、運用を改めます。
- (2) 通知書発行における多重チェックの導入【別紙3の⑧⑨、⑭⑮、資料6】
起案にあたり、最新の情報の使用を徹底してまいります。万が一、事務ミスが起きたとしても、これを発見できるよう、起案時（合議時）のチェックシートを作成します。
- (3) 入札方法の違いによる情報量の不均衡の是正【別紙3の⑳】
紙入札による参加者には電子入札参加者へ送付する様式の写しを添付し、すべての入札参加者が同じ情報を得られるようにします。
- (4) 職員研修の実施
職員研修を実施し、適正な情報の管理と伝達、チェック体制の再構築について、改めて周知・徹底してまいります。

別紙1 入札時における契約課・担当課の事務フロー



正誤混在

誤 : 77,580千円
正 : 77,020千円

資料1
作成用

資料5

資料5

資料1

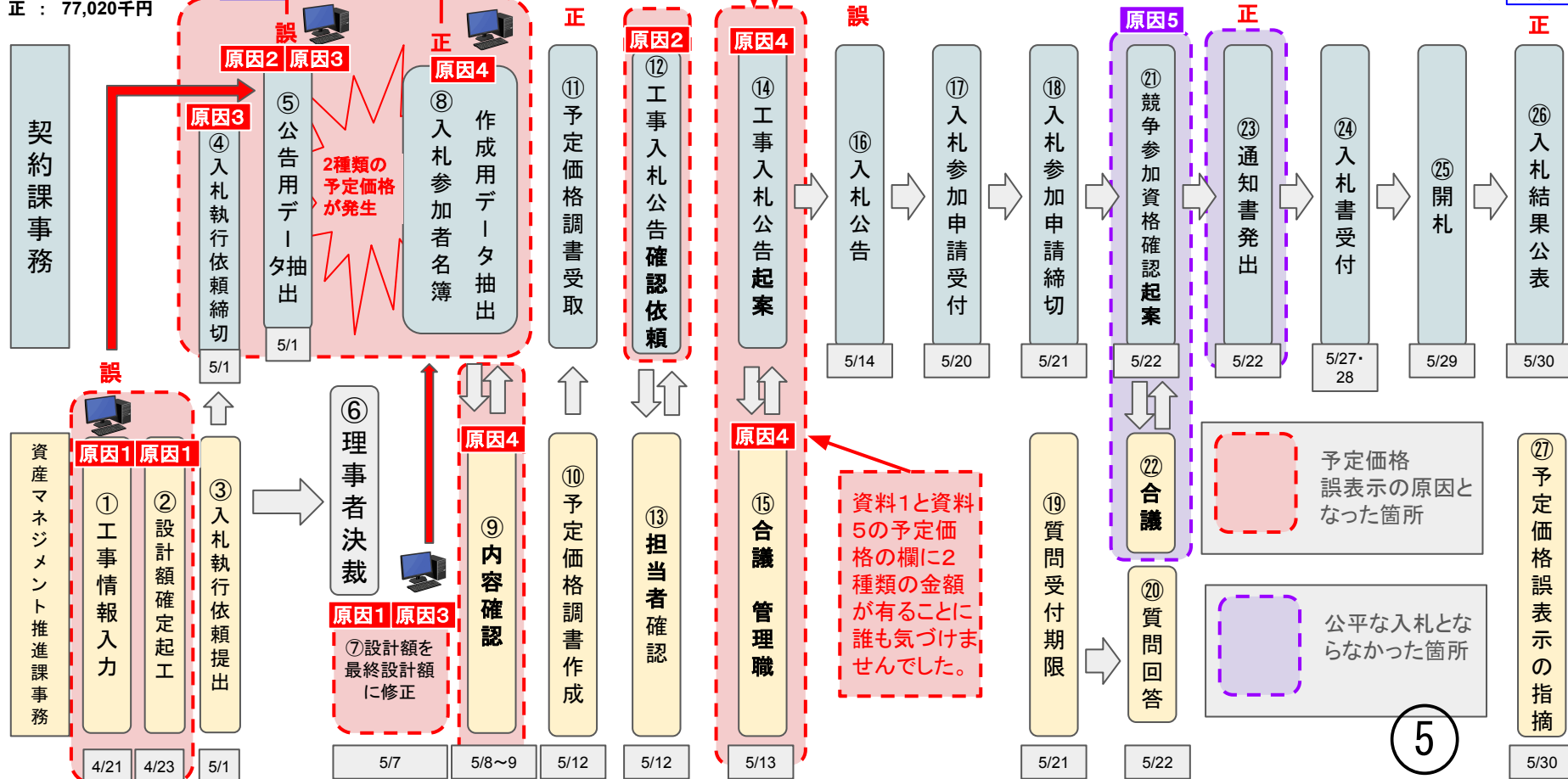
資料1

資料3
資料4

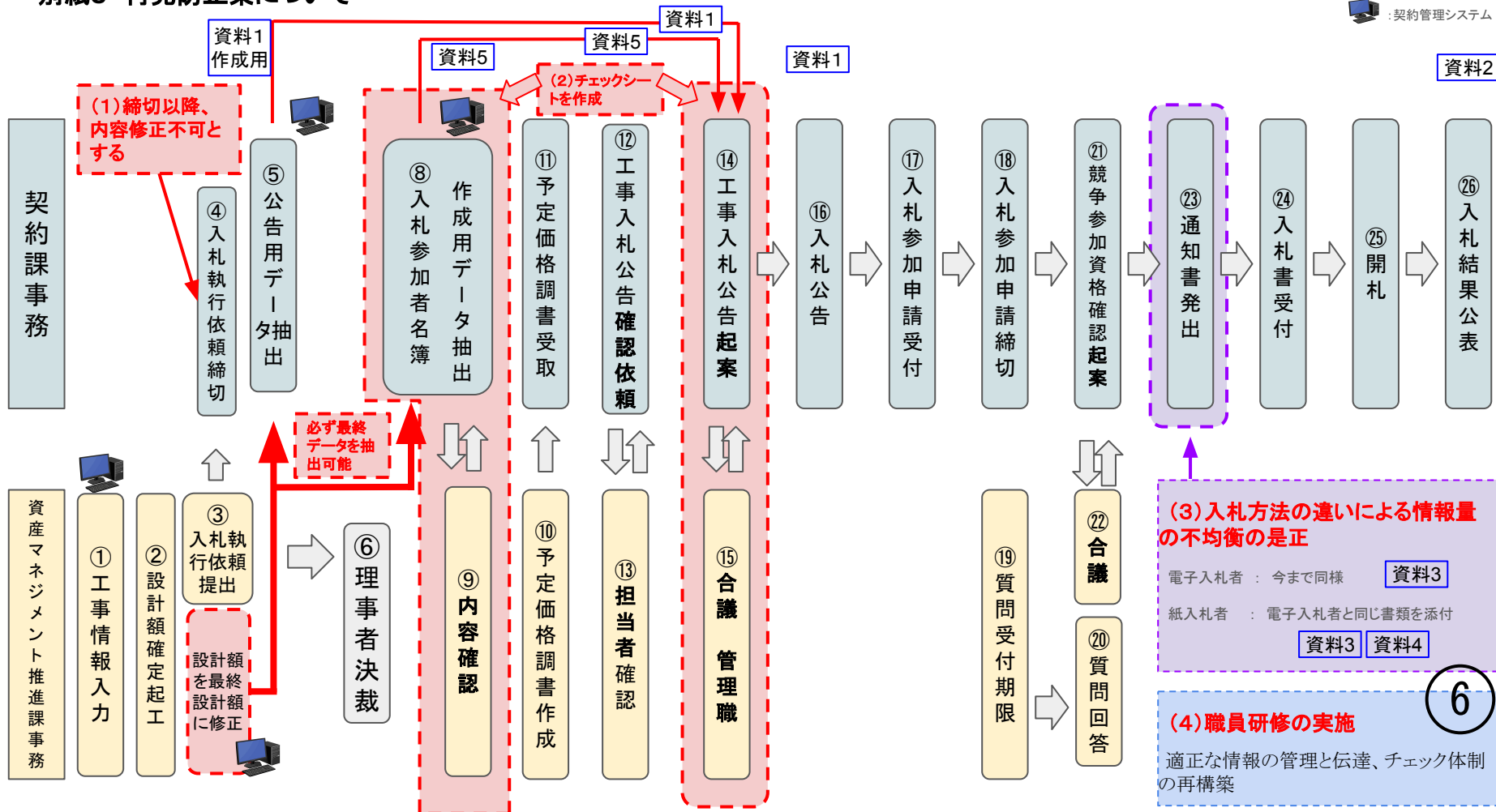
電子入札者 : 記載あり
紙入札者 : 記載なし

 : 契約管理システム

資料2



別紙3 再発防止策について



舞鶴市公告第46号

下記のとおり条件付一般競争入札を行うので、舞鶴市契約規則（昭和39年規則第25号 以下「規則」という。）第3条に基づき公告する。
本件は、競争参加資格確認申請書及び競争参加資格の確認資料の提出及び入札を京都府電子入札システム（以下「電子入札システム」という。）で行うものとする。なお、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て例外的に紙入札方式によることができる。

令和7年5月14日

舞鶴市長 鴨 田 秋 津

記

1 工事概要

- (1) 工事名及び工事番号
舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事
舞その他第3号
- (2) 工事場所
舞鶴市字上安久地内
- (3) 工事内容
1. 剣道場空調設備設置工事 1 式
2. 柔道場空調設備設置工事 1 式
3. レスリング場空調設備設置工事 1 式
- (4) 工事区分
管工事
- (5) 工 期
自 契約締結の翌日
至 令和8年3月10日

- (6) 予定価格
85,338,000 円（税込）
誤 77,580,000 円（税抜）（入札書比較価格）
入札書比較価格は、予定価格の110分の100に相当する価格である。

- (7) 発注担当課
資産マネジメント推進課

2 競争参加資格

- 本工事の入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たし、かつ、下記4による当該工事に係る競争参加資格の確認を受けた者とする。
- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 舞鶴市における令和7年度競争入札参加資格を有する者のうち、下の工事種別に登録されている者であること。
- 管工事
- (3) 発注工種（一般競争入札を行おうとする対象工事の建設業法（昭和24年法律第100号）第3条

入札公告・入札情報

入札結果情報

全案件詳細検索

入札参加資格者
名簿検索

発注見通しへ

マニュアル

よくある質問・回答

印刷するには

トップページへ

電子入札システムへ

京都府電子調達
ホームページへ

工事入札結果詳細情報

中止もしくは取止めの場合、「落札業者名」「落札金額」の項目はハイフン (-) で表示しています。
開札を執行していない場合、「開札執行日時」には開札予定日を表示しています。

正

案件情報	
案件番号	4620202500002201
調達機関(部局・事務所)	総務部 契約検査室 契約課
案件名称	舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事 (舞その他第3号)
工事場所	舞鶴市字上安久地内
入札方式	一般競争入札
種別	管工事
工期	令和8年3月10日
予定価格(税込)	84,722,000 円 (入札書比較価格: 77,020,000 円)
最低制限価格(税込)	77,507,100 円 (入札書比較価格: 70,461,000 円)
紙・電子区分	電子入札
開札執行日時	令和7年05月29日 午前10時06分
落札業者名	鶴美建設(株)
落札金額(税込)	78,100,000 円 (入札書記載金額: 71,000,000 円)
入札執行回数	1回
備考	

※入札の経過情報です。

経過情報			
No.	業者名称	入札金額1回目	摘要
1	鶴美建設(株)	71,000,000円	落札
2	(株) 京栄テック	71,055,000円	
3	(株) マイベイ	71,130,000円	
4	岡安設備工業(有)	71,135,000円	
5	(株) 丹和	71,146,000円	
6	山下管工開発(株)	-	辞退

資料3 ㊸競争参加資格確認通知書 5月22日(木)公表

電子入札参加者
(予定価格記載あり)

令和07年05月22日

企業名称
氏名

様

舞鶴市
舞鶴市長
鴨田 秋津

一般競争入札参加資格確認通知書

先に申請のあった下記の案件の入札参加資格について、下記のとおり確認したので、通知します。

記

- | | | |
|-------------------|-----------------------|-----------|
| 1. 調達案件番号 | 4620202500002201 | |
| 2. 調達案件名称 | 舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事 | (舞その他第3号) |
| 3. 公告日 | 令和07年05月14日 | |
| 4. 入札書受付開始日時 | 令和07年05月27日 09時00分 | |
| 5. 入札書提出締切日時 | 令和07年05月28日 14時00分 | |
| 6. 開札予定日時 | 令和07年05月29日 09時45分 | |
| 7. 予定価格 | 77,020,000 円(税抜き) | |
| 8. 競争参加資格の有無 | 有 | |
| 9. 競争参加資格の理由または条件 | 入札参加資格を満たしているため | |

正

紙入札参加者
(予定価格記載なし)

条件付一般競争入札
競争参加資格確認通知書

令和7年5月22日

様

舞鶴市長 鴨田秋津

先に申請のありました 舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事 に係る
競争参加資格について、下記のとおり確認しましたので、通知します。

記

公 告 日	令和7年5月14日
工 事 名	舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事
工事番号 場 所	舞その他第3号 舞鶴市字上安久地内
競争参加資格の 有無	有

なお、競争参加資格がないと通知された方は、競争参加資格がないと認めた理由
について説明を求めることができます。

この理由を求める場合は、通知から5日以内に舞鶴市総務部契約課へその旨を
記載した書面を提出してください。

資料5 ⑧入札参加者名簿作成用データ抽出

5月8日(木)～9日(金)抽出・確認

入札参加者名簿(確認用)

【取扱注意】

工 事 番 号	舞その他第3号		発注者: 市長	22
工 事	舞鶴文化公園体育館剣道場他空調設備設置工事			
			建設リサイクル法:	対象外
工 事 場 所	舞鶴市字上安久地内			
工 期	2026年3月10日(火)	竣工	正	入札予定価格(税抜) ￥77,020,000
業 種	管工事	事前公表		
発 注 課	財務部 資産マネジメント推進課			
通 知 日 等	2025年5月14日(水)	入札方式 一般(電子)		
入 札 日	2025年5月29日(木)	入札時間	9:45 午前	
入 札 場 所	舞鶴市役所(電子入札システム)			
業 者 名				

入札参加者名簿（確認用）チェックリスト

確認された項目の□に✓を入れてください。

☐ 工事番号

☐ 発注者

	発注担当課の基本決裁の内容と一致しているか	予定価格調書の内容と合致しているか	（一般競争入札）公告文の表示と合致しているか
工事名	☐	☐	☐
建設リサイクル法	☐	—	—
工事場所	☐	☐	☐
工期	☐	—	☐
入札予定価格（税抜）	☐	☐	☐
業種	☐	—	☐
発注課	☐	☐	☐
通知日等	☐	—	☐
入札方法	☐	—	☐
入札日	—	—	☐
入札時間	—	—	☐
入札場所	—	—	☐
発注担当課長サイン			
確認日			

設計図書等 チェックリスト

確認された項目の□に✓を入れてください。

設計図書の種類やファイル名の作成方法は、以下を参照してください。

参考 全庁共有＞契約課＞事務要領＞09-03電子入札用の設計図書作成について

- ☐ 設計図書の一覧が作成されており、ファイル数が一致しているか。
- ☐ 工事名、工事番号、工事場所の項目に入力漏れはないか。
- ☐ ファイルごとにセキュリティがかかっているか。
（ただし、印刷、内容のコピー、アクセシビリティのための内容の抽出は許可）
- ☐ 金抜き設計書に金額（0円含む）が残っていないか。

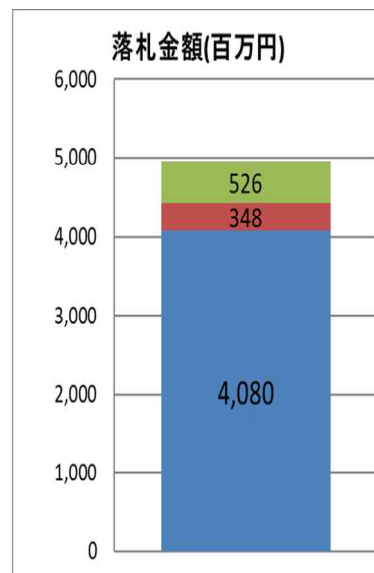
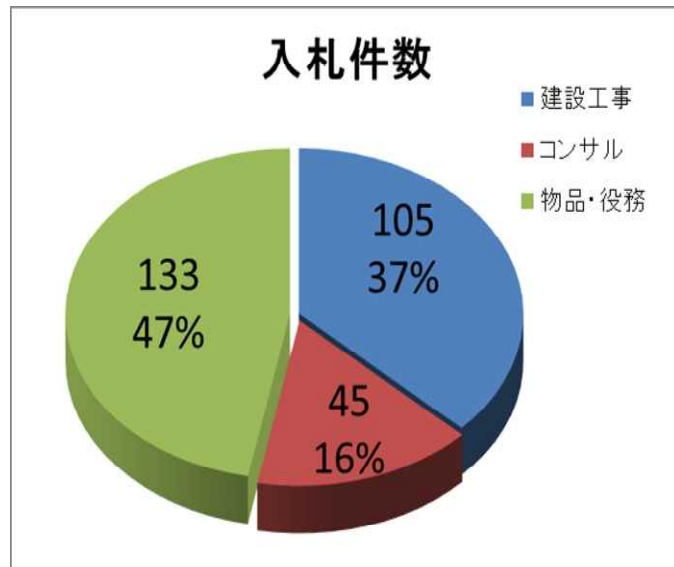
担当職員サイン		担当課長サイン	
確認日		確認日	

1 入札及び契約手続きの運用状況等の報告

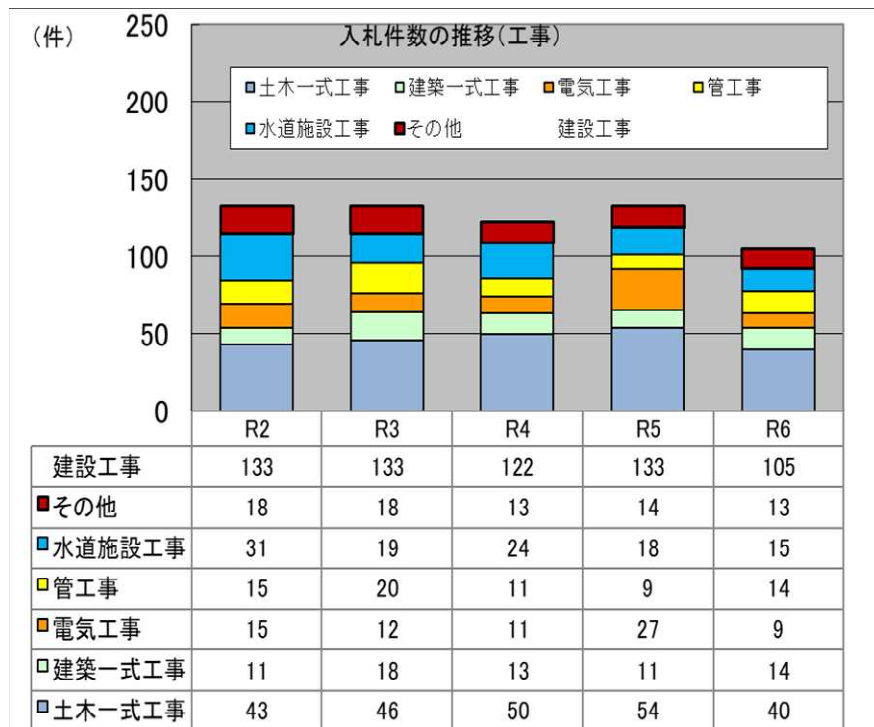
● 入札件数及び合計落札金額(令和6年度)	P 1
● 建設工事の業種別入札件数の推移	P 2
● 建設工事の業種別契約額の推移	P 3
● 建設工事 入札方式別集計(令和6年度)	P 4
● 建設工事 工事種別集計(令和6年度)	P 5
● 工事種別・工事規模別の入札件数(令和6年度)	P 6
● 平均落札率の推移	P 7
● 合計金額ベース平均落札率の推移	P 8
● 建設工事 市内業者・市外業者別の落札金額	P 9
● 応札率と落札率の分布状況(2024)	P 10
● 応札率の分布の変化 (2022～2024)	P 11
● 最低制限価格の分布の変化 (2022～2024)	P 12
● 応札率と最低制限価格 (2023～2024)	P 13
● 応札率分布(詳細)	P 14
● 落札率の分布(2024)	P 15
● 予定価格と落札率の分布(2024)、落札率分布の推移	P 16
● 辞退者の割合	P 17
● 失格者の割合	P 18
● 入札・契約制度の主な改正事項	P 19

入札及び契約手続きの運用状況について

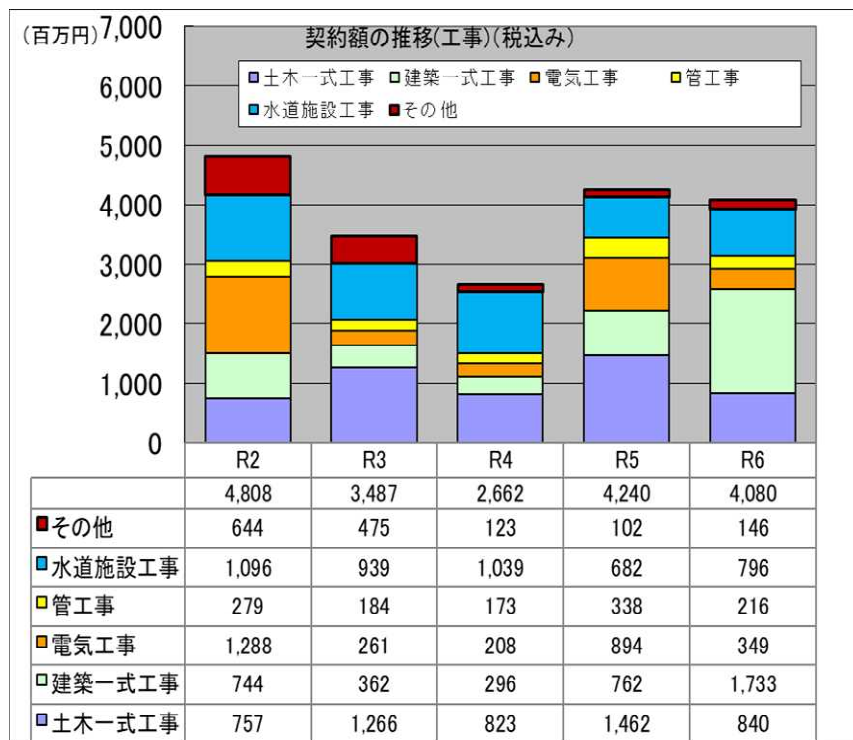
1. 入札件数及び合計落札金額（令和6年度）



2. 建設工事の業種別入札件数の推移



3. 建設工事の業種別契約額の推移



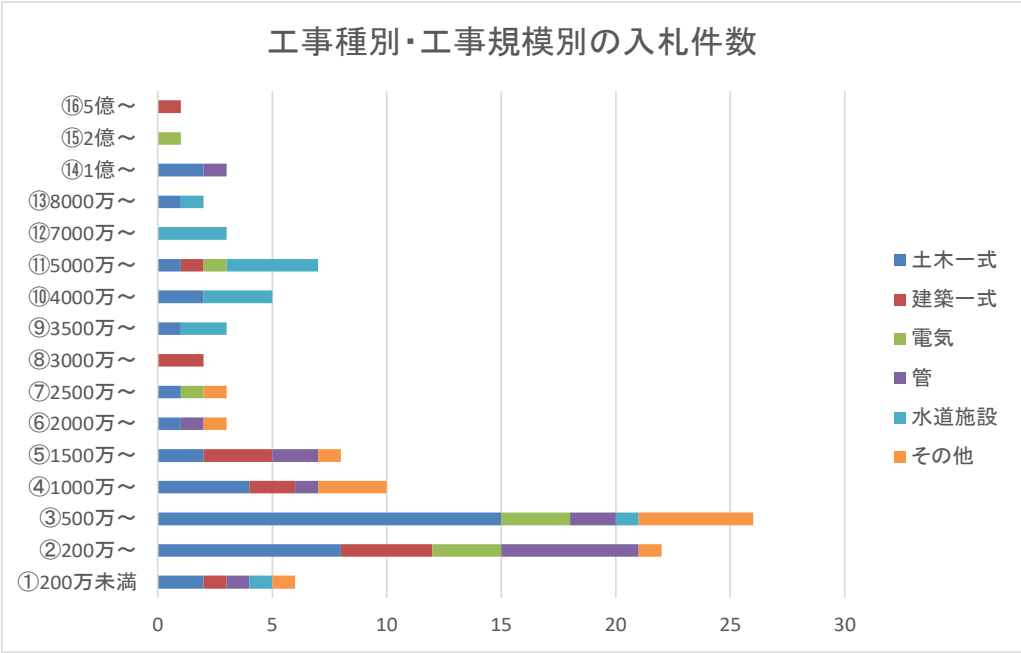
4. 建設工事 入札方式別集計（令和 6 年度）

入札方式	入札件数	合計落札価格 (税込:百万円)
指名競争入札	28	143
条件付き一般競争入札	77	3,937
	105	4,080

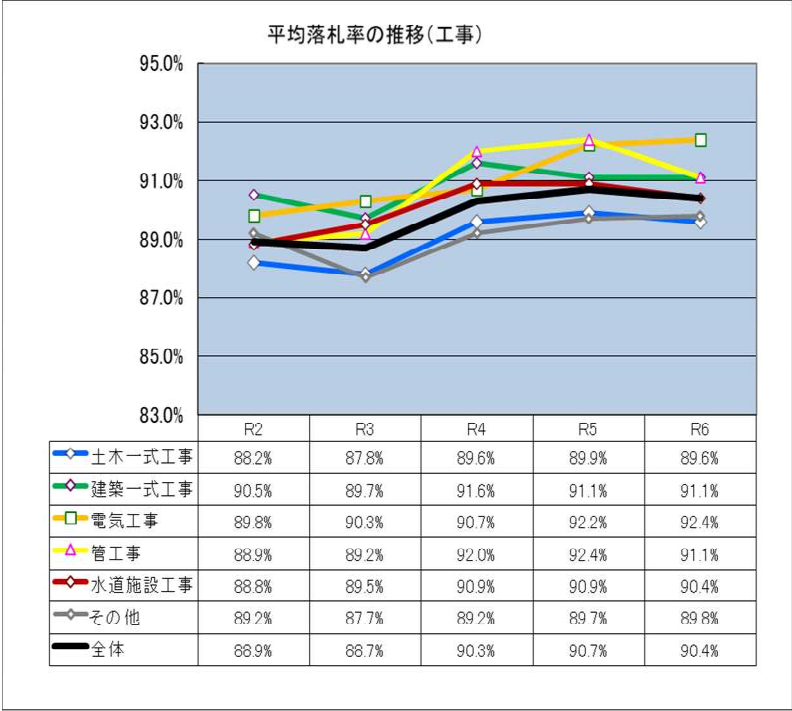
5. 建設工事 工事種別集計（令和6年度）

工事種別	入札件数		合計落札額 (税込:百万円)	
土木一式工事	40	(38.10%)	840	(20.60%)
建築一式工事	14	(13.33%)	1,733	(42.47%)
電気工事	9	(8.57%)	349	(8.56%)
管工事	14	(13.33%)	216	(5.30%)
舗装工事	3	(2.86%)	45	(1.11%)
塗装工事	2	(1.91%)	8	(0.19%)
防水工事	1	(0.95%)	9	(0.22%)
機械器具設置工事	6	(5.71%)	74	(1.81%)
水道施設工事	15	(14.29%)	796	(19.50%)
解体工事	1	(0.95%)	10	(0.24%)
総計	105	件	4,080	百万円

6. 工事種別・工事規模別の入札件数（令和6年度）

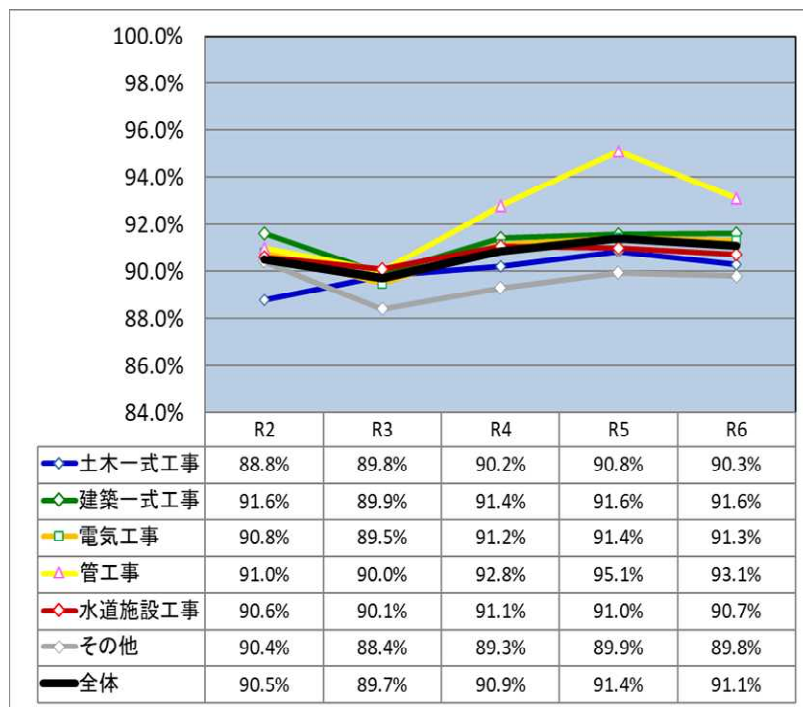


7. 平均落札率の推移



落札率（落札価格／予定価格）の平均

8. 合計金額ベース平均落札率の推移



合計落札価格／合計予定価格

9. 建設工事 市内業者・市外業者別の落札金額

単位 金額＝百万円、件数＝件

			R2	R3	R4	R5	R6
合計落札金額			4,808	3,487	2,662	4,240	4,080
うち、市内業者	うち、市内業者	金額	3,427	2,887	2,654	4,220	3,317
	うち、市外業者	(件数)	(8)	(4)	(3)	(3)	(2)
		金額	1,381	600	8	20	763

応札率と落札率の分布状況(令和6年度(2024))

グラフの説明

横軸

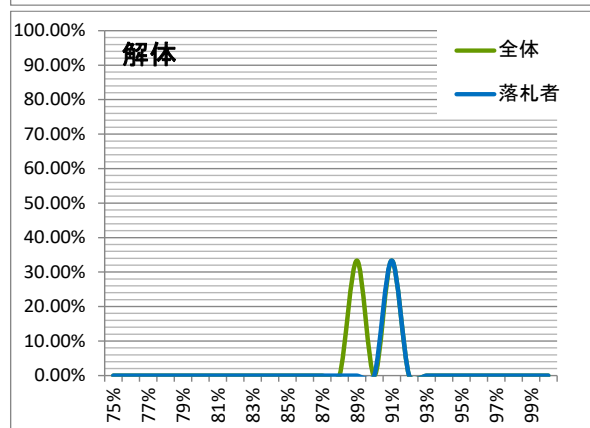
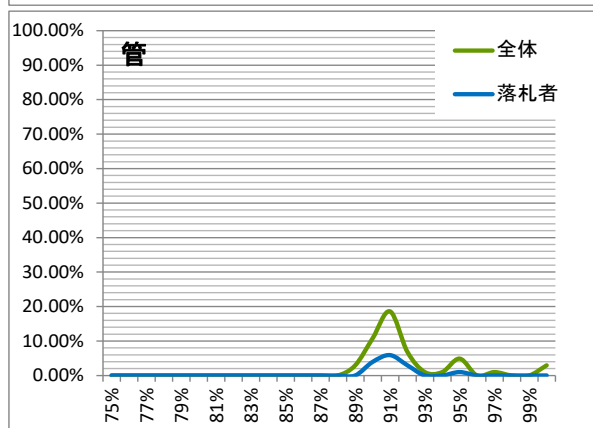
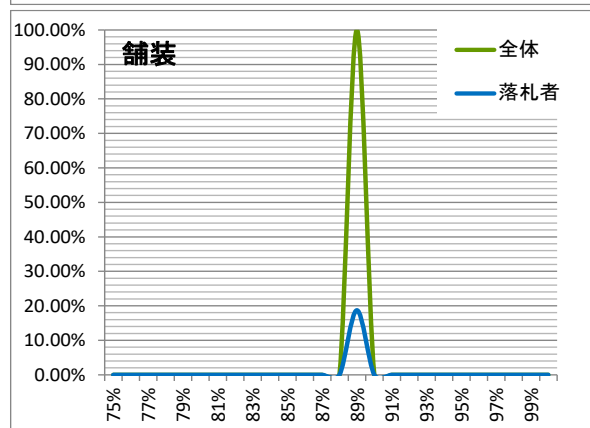
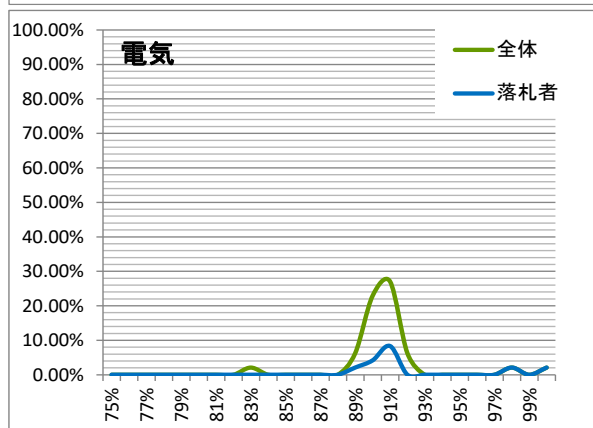
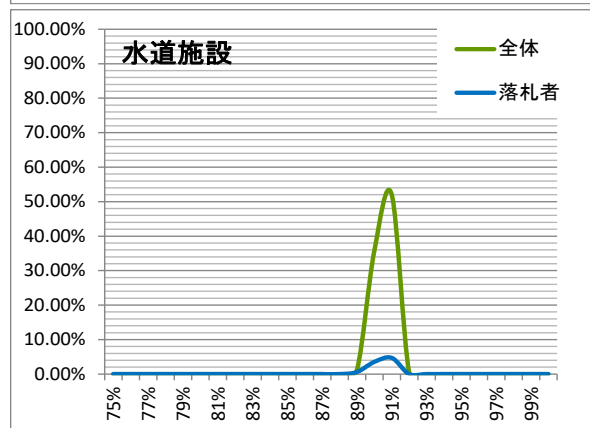
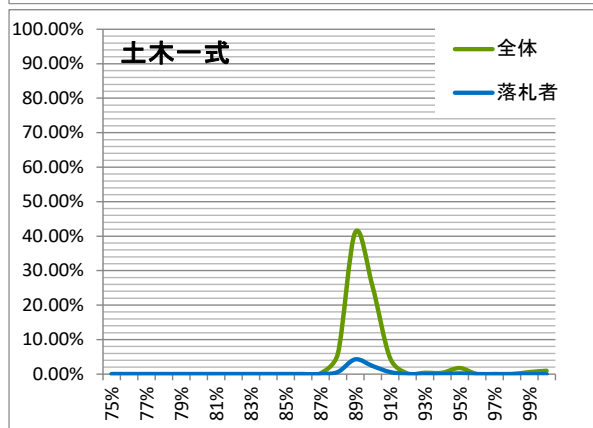
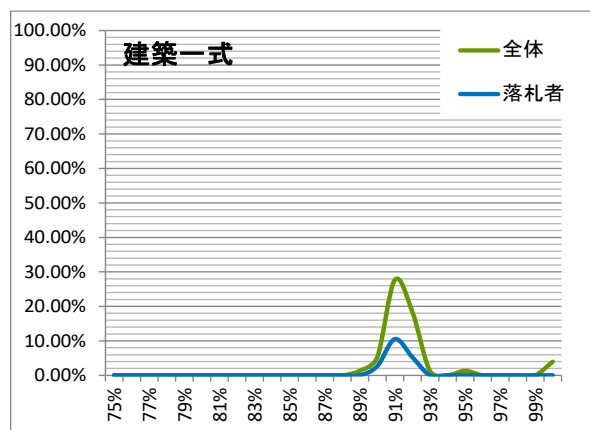
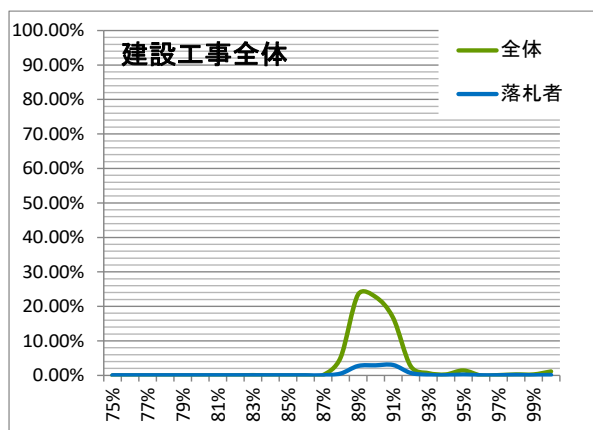
入札価格／予定価格

縦軸(全応札)

全体の入札者に占める割合

縦軸(落札者応札)

全体の入札者に占める落札者の割合

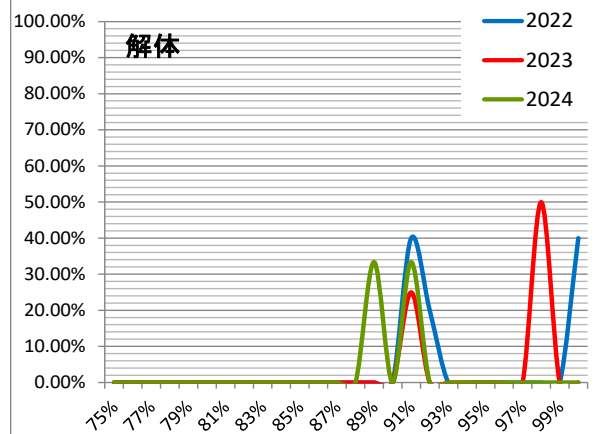
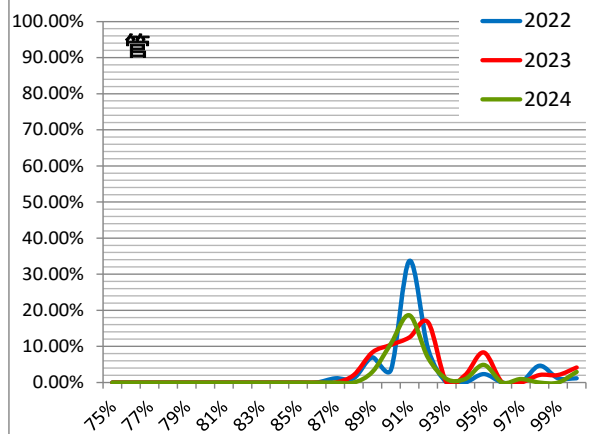
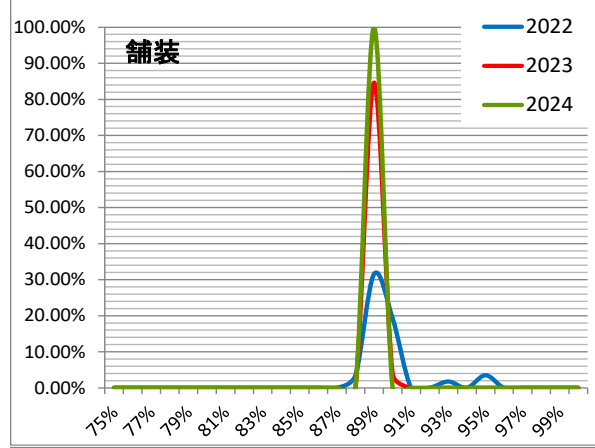
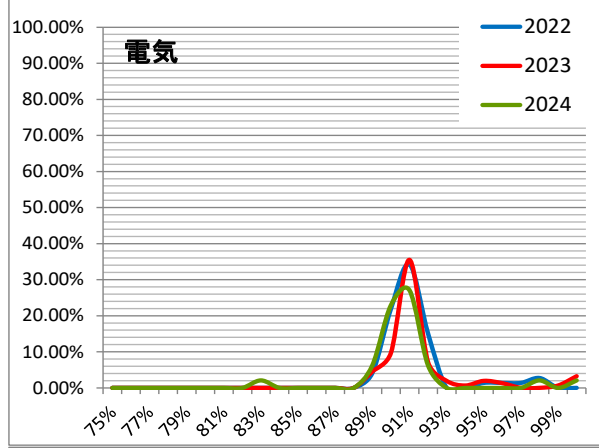
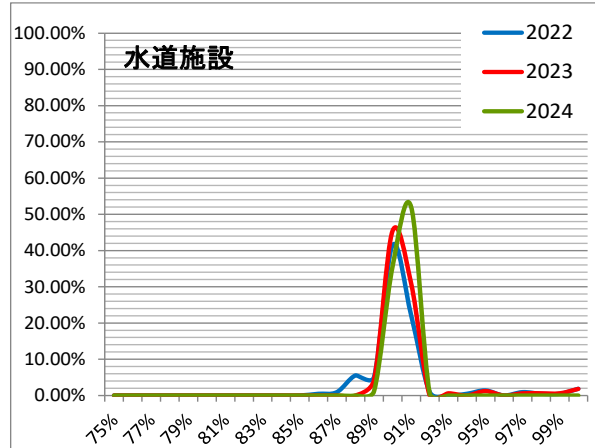
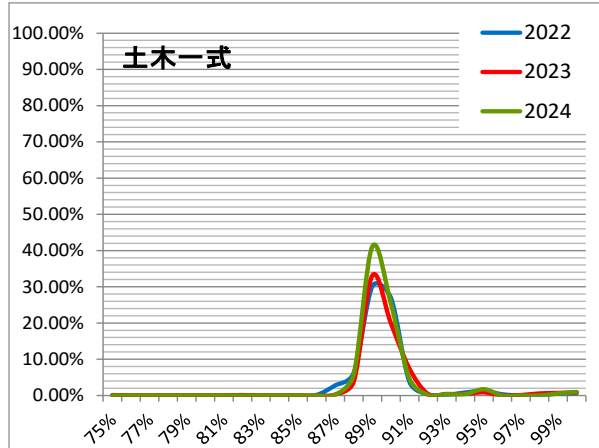
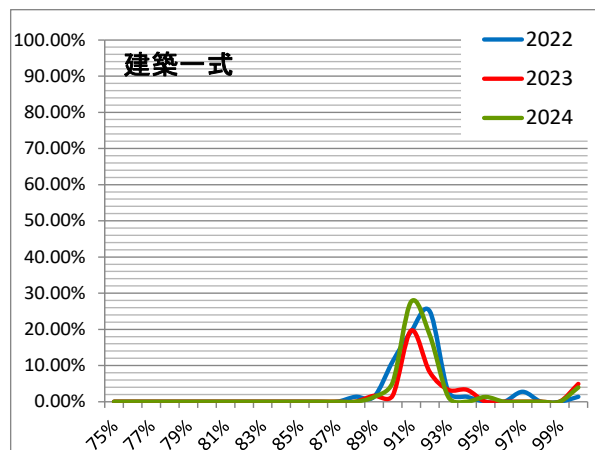
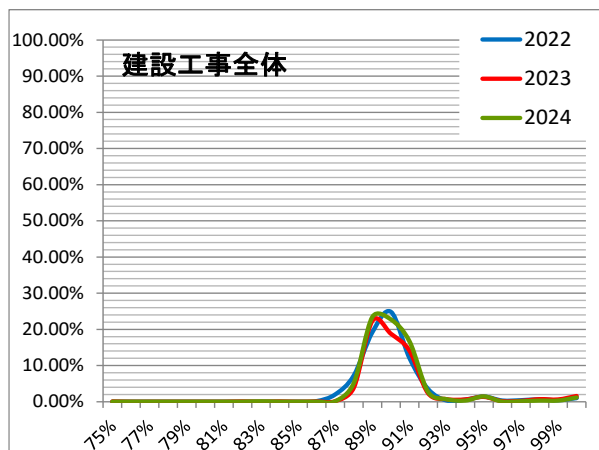


応札率の分布の変化（令和4～6年度（2022～2024））

グラフの説明

横軸 応札率＝入札価格／予定価格

縦軸 全体の入札者に占める割合

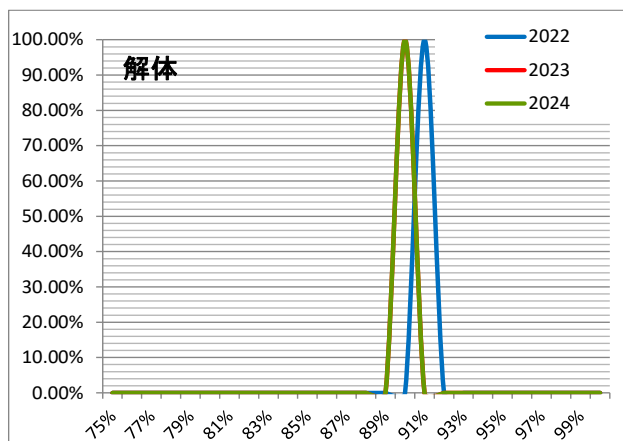
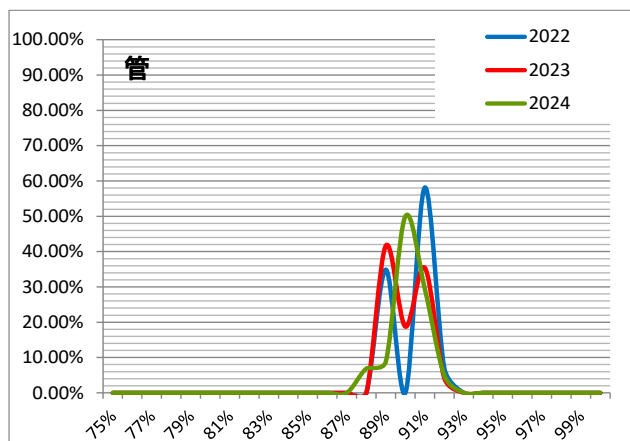
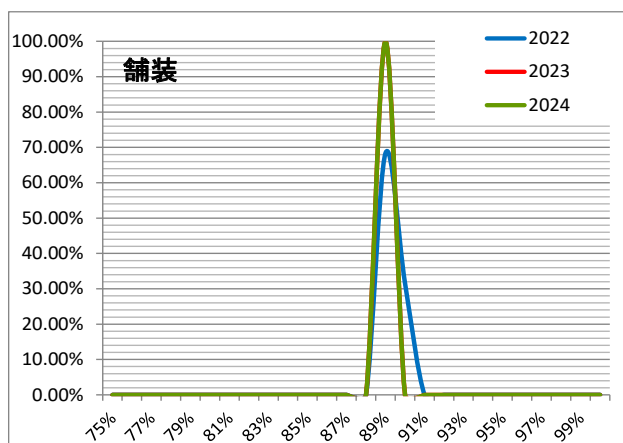
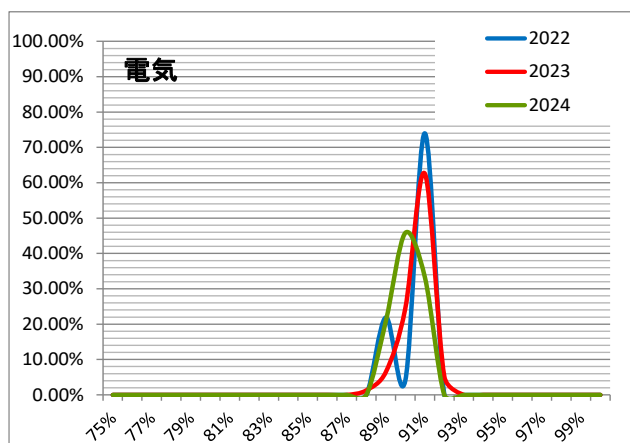
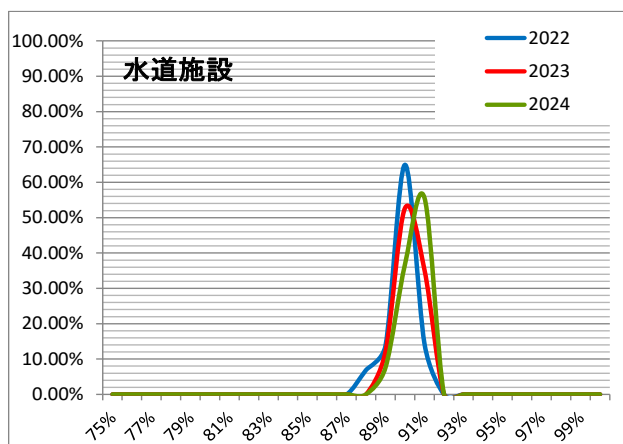
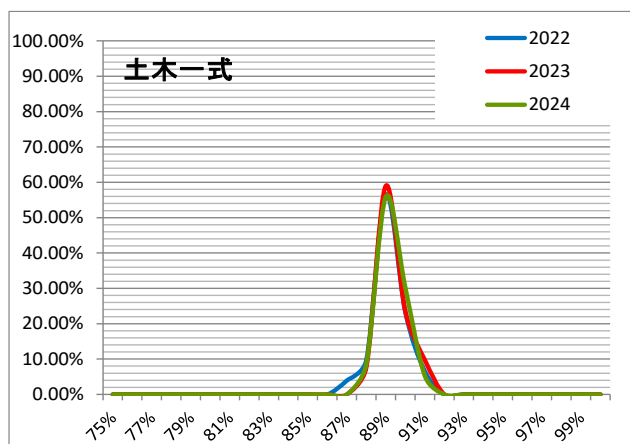
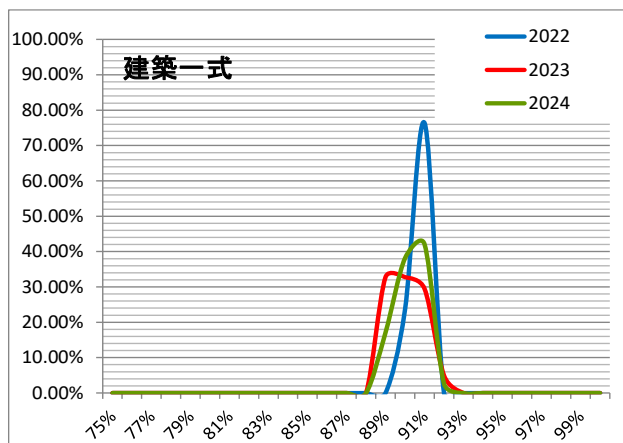
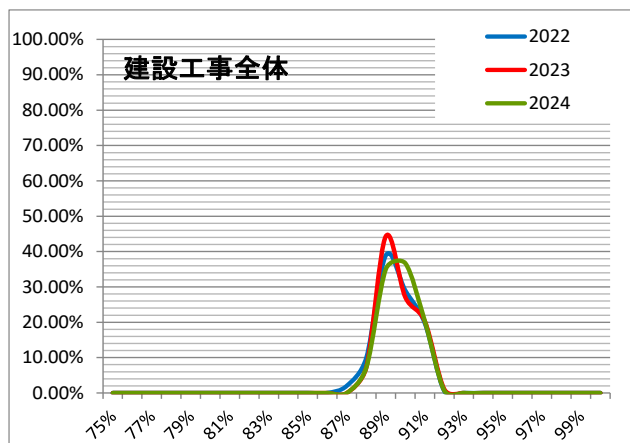


最低制限価格の分布の変化(令和4～6年度(2022～2024))

グラフの説明

横軸 最低制限価格／予定価格

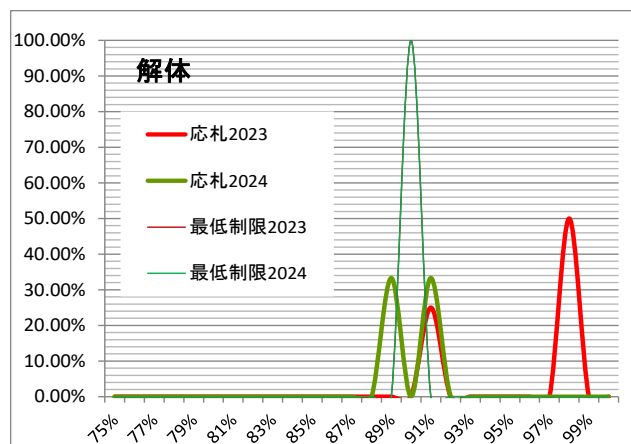
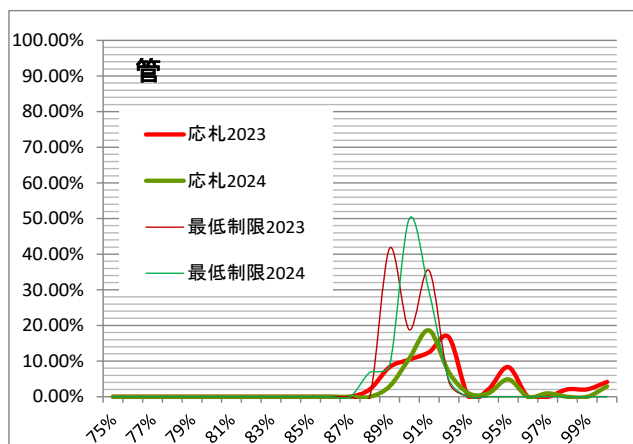
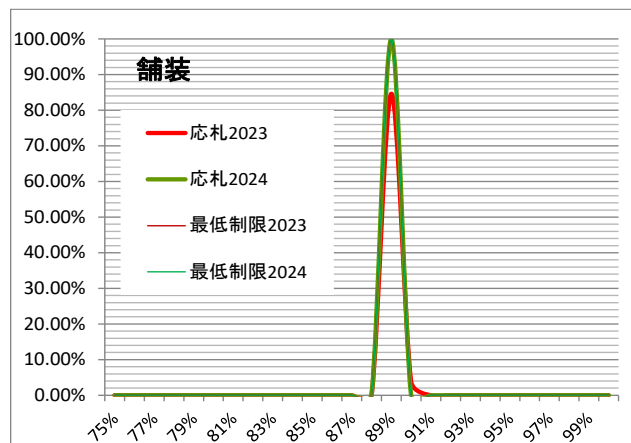
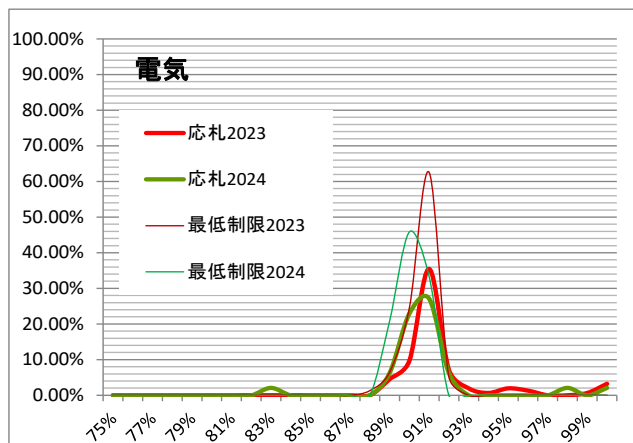
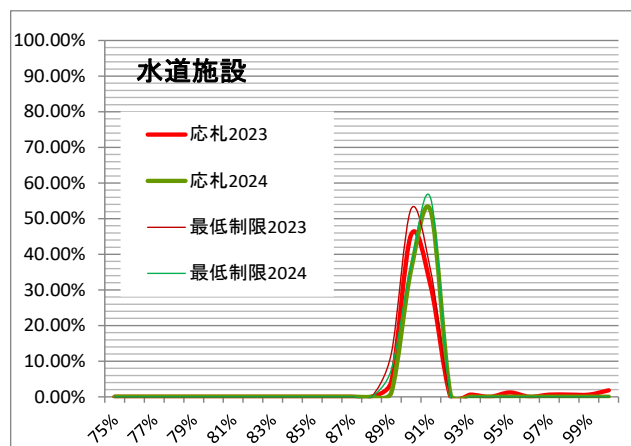
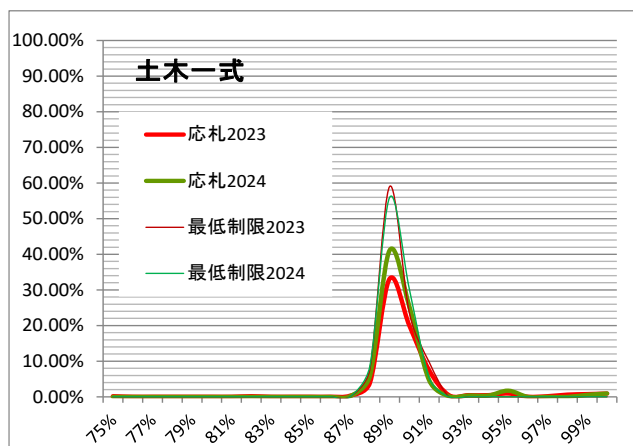
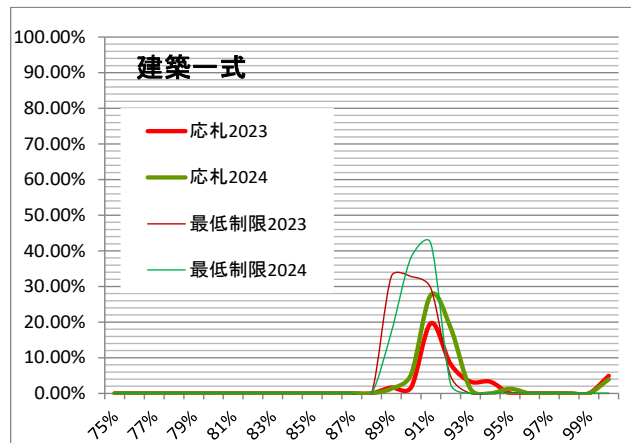
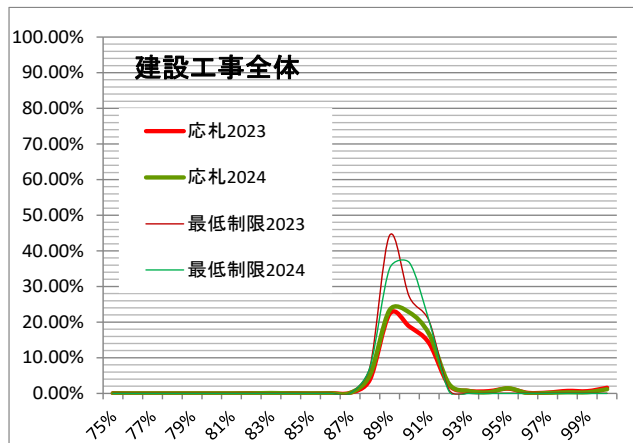
縦軸 全体の入札に占める割合



応札率と最低制限価格（令和5～6年度（2023～2024））

グラフの説明

横軸 最低制限価格／予定価格
縦軸 全体の人札に占める割合



応札率分布

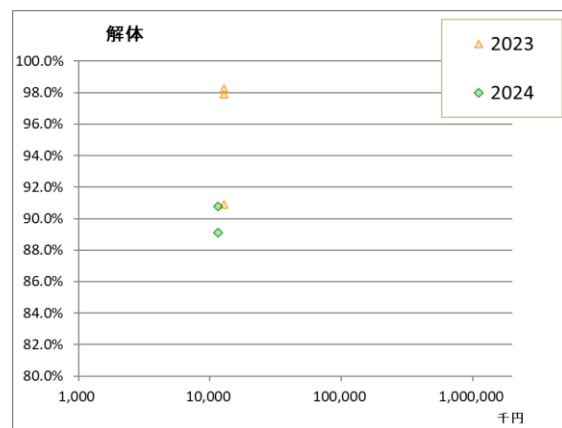
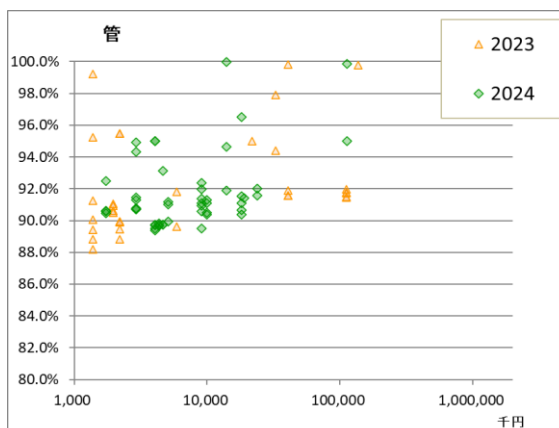
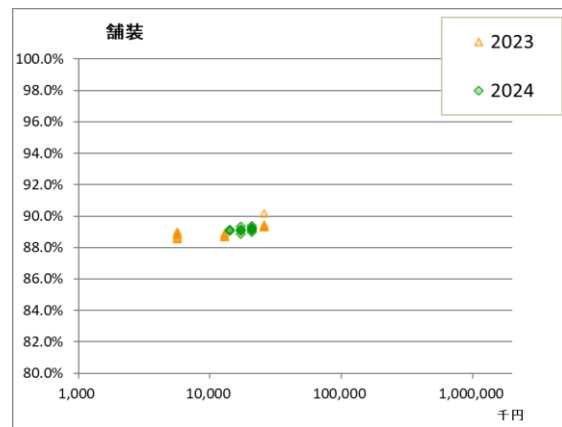
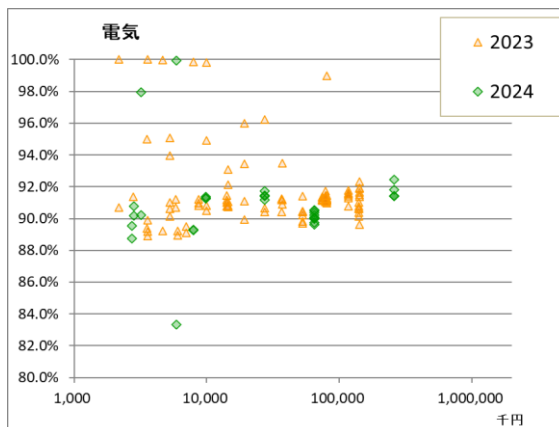
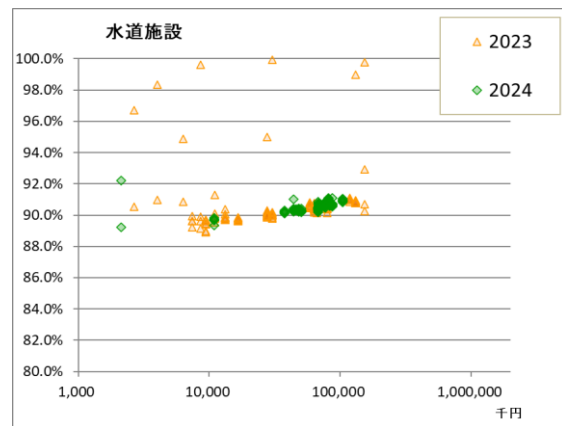
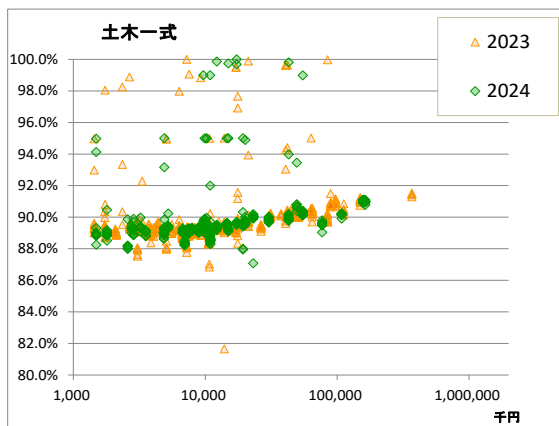
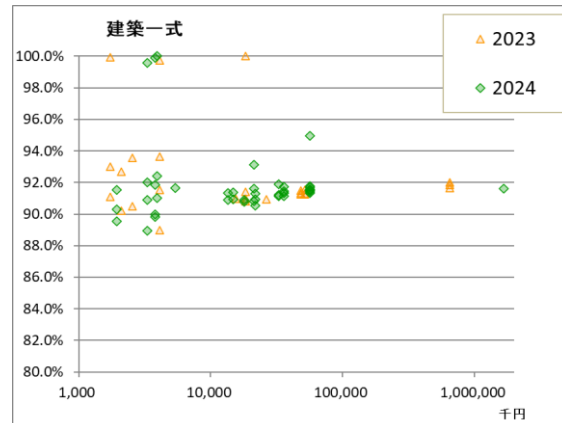
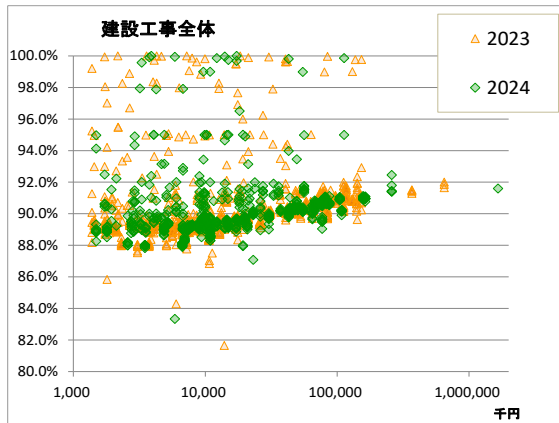
グラフの説明

横軸

設計価格（対数目盛）

縦軸

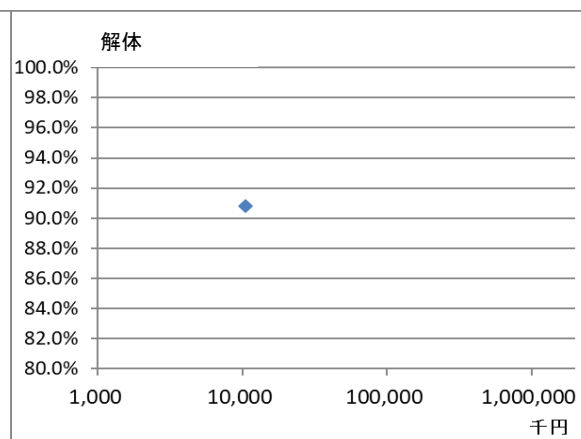
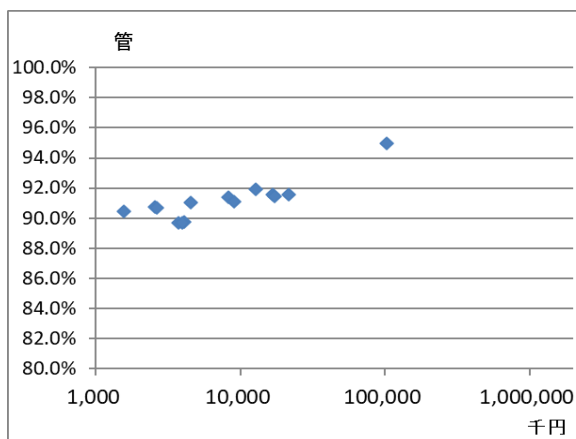
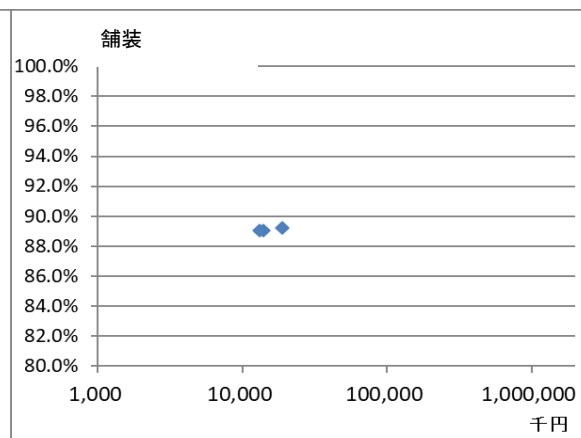
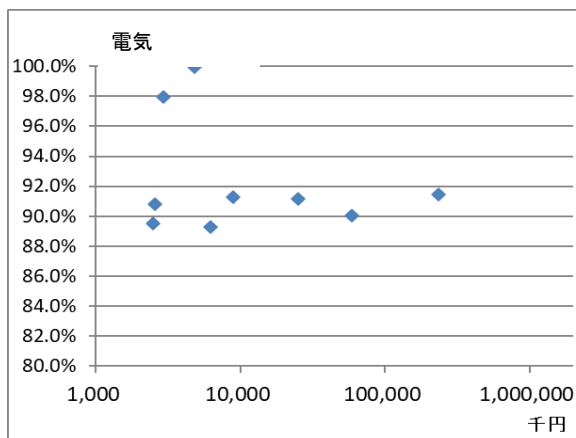
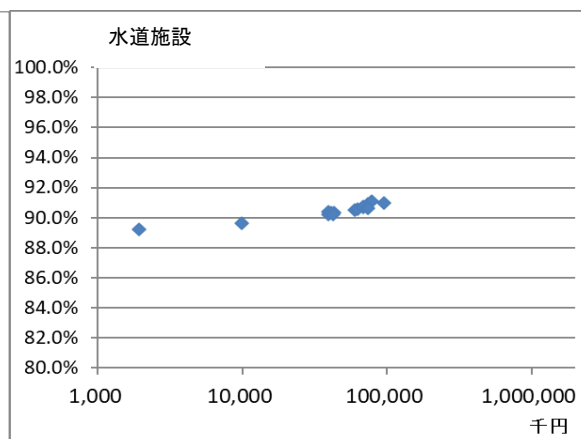
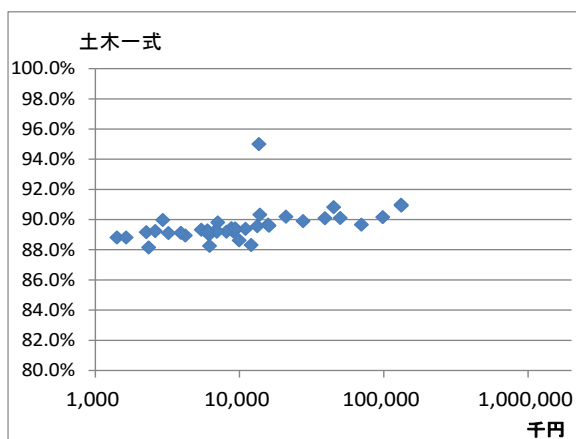
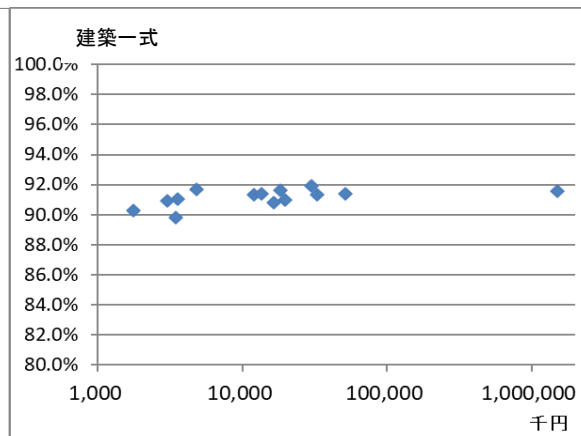
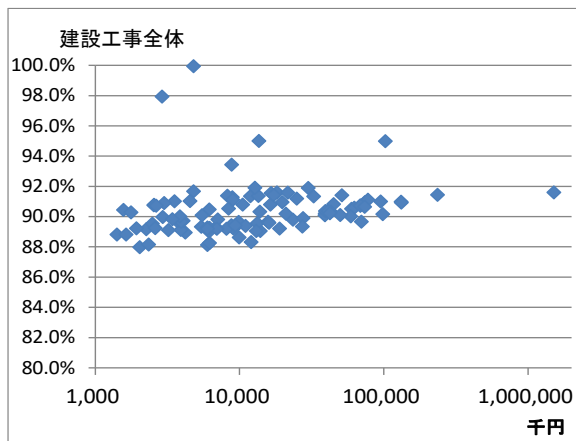
応札率（入札金額／予定価格）



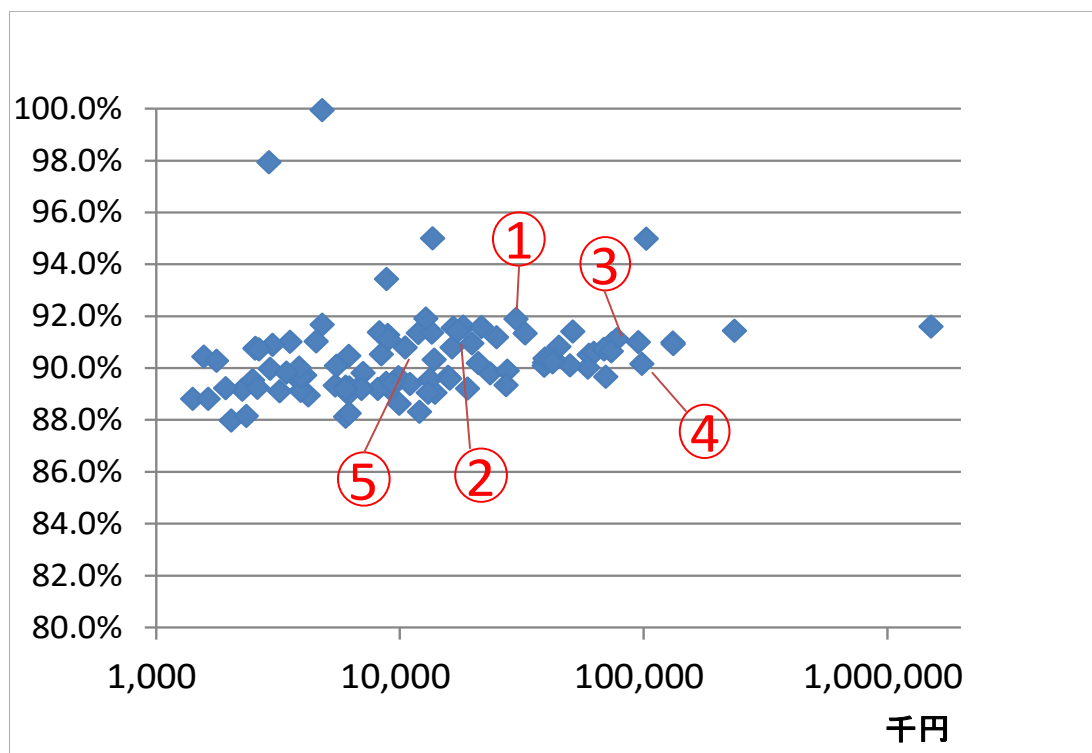
2024(上・下) 建設工事の落札率の分布

横軸： 設計金額(対数目盛)

縦軸： 落札率 (落札金額／予定価格)

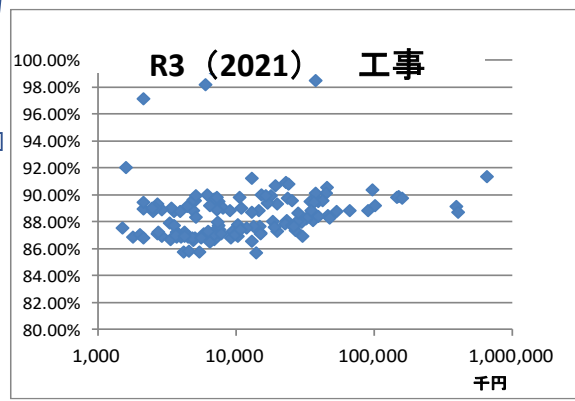
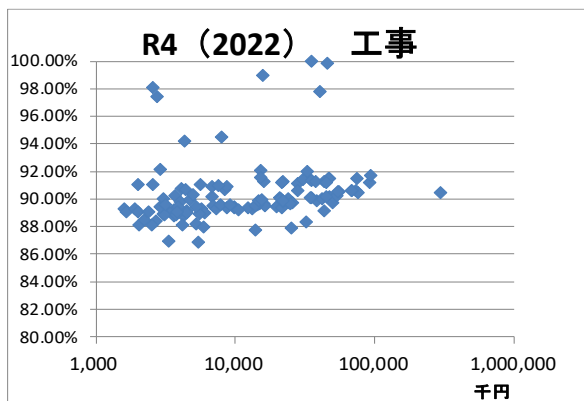
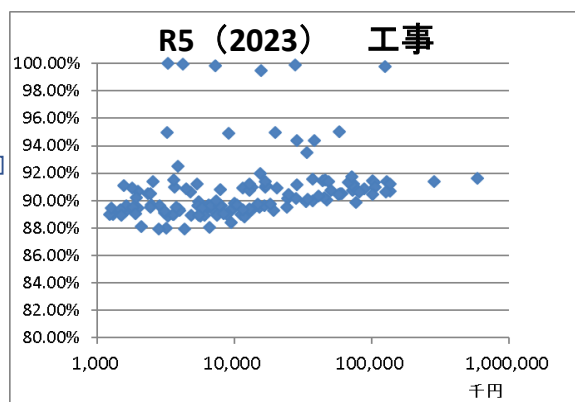
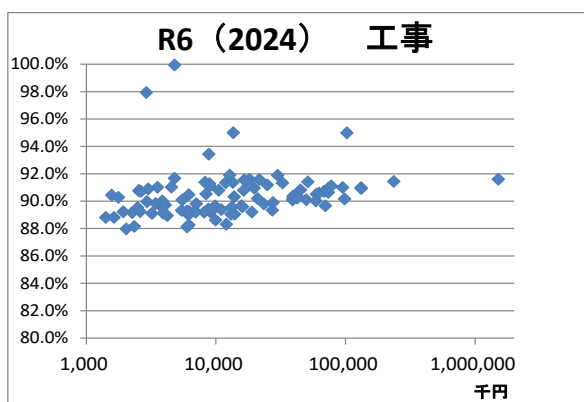


予定価格と落札率の分布（2024上・下）



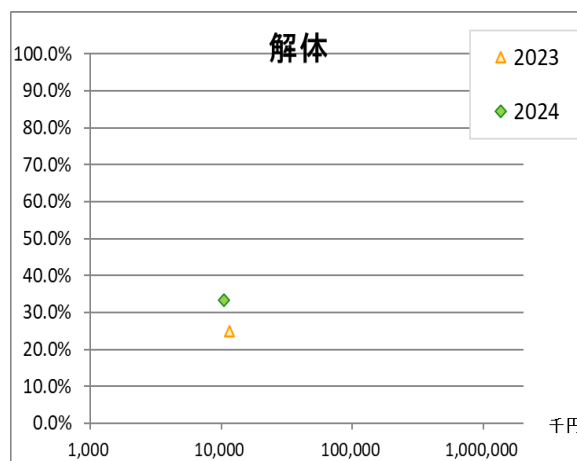
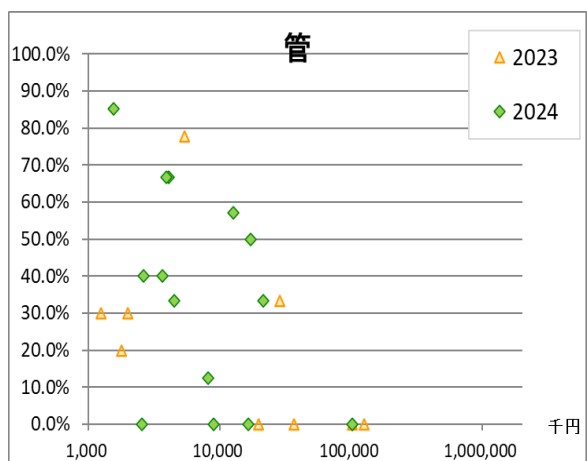
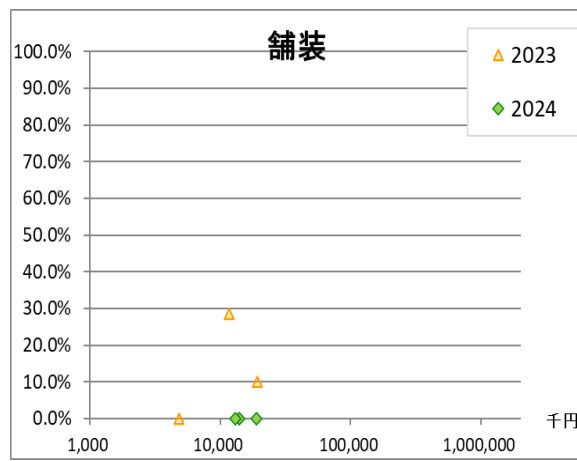
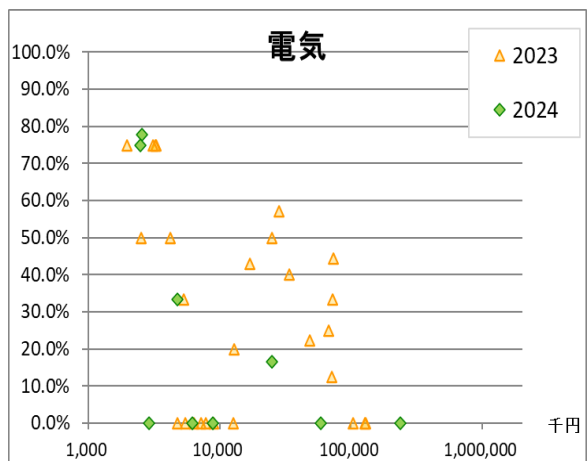
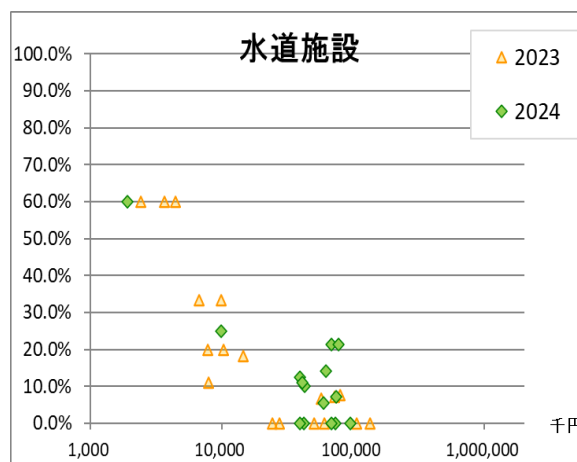
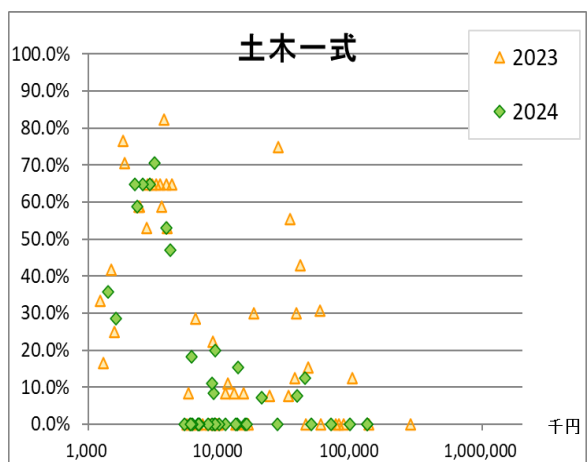
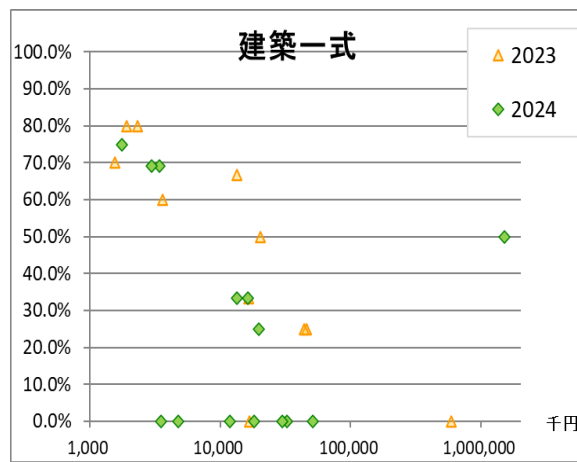
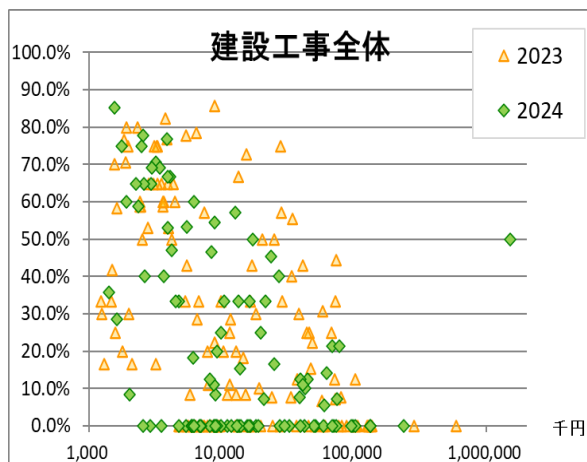
○ ……入札監視委員会抽出案件

建設工事の落札率分布の推移



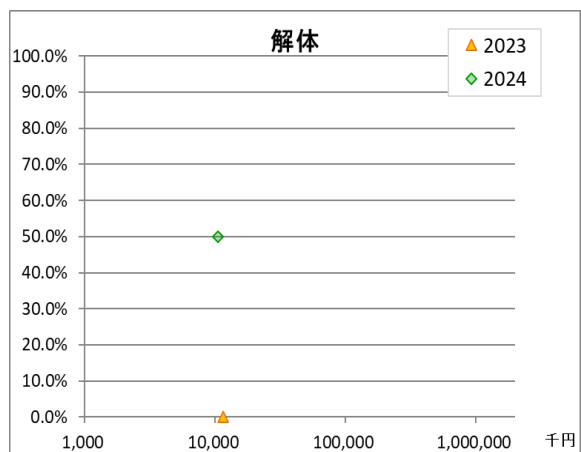
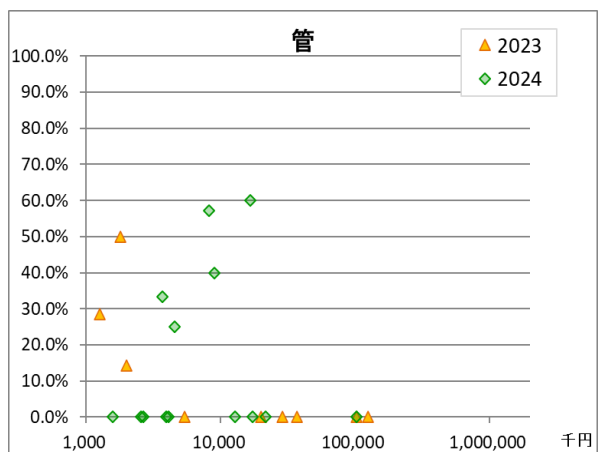
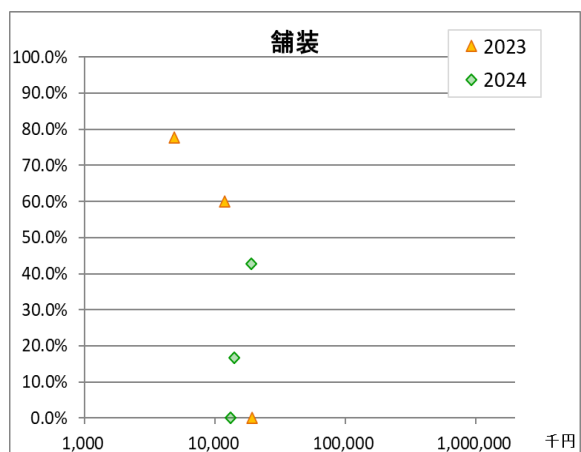
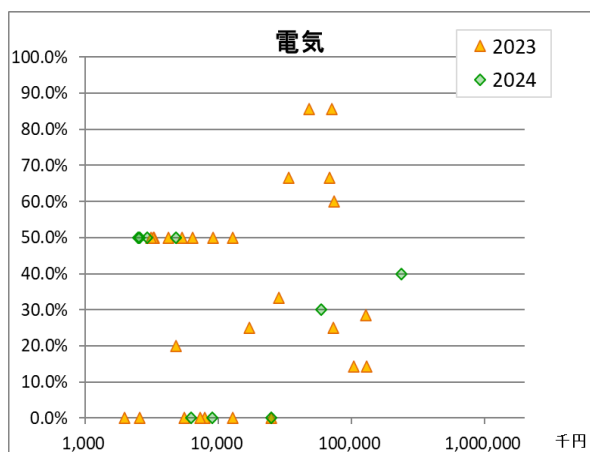
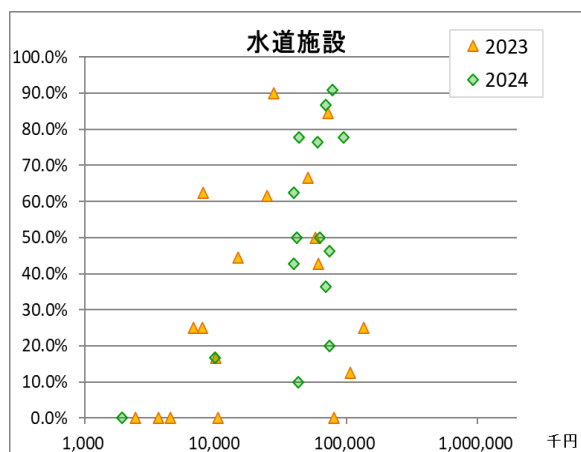
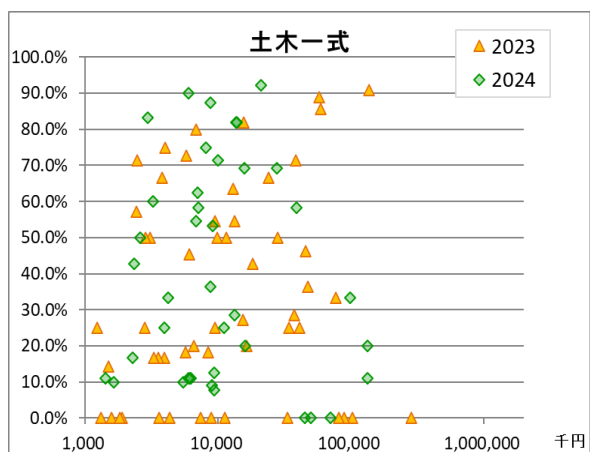
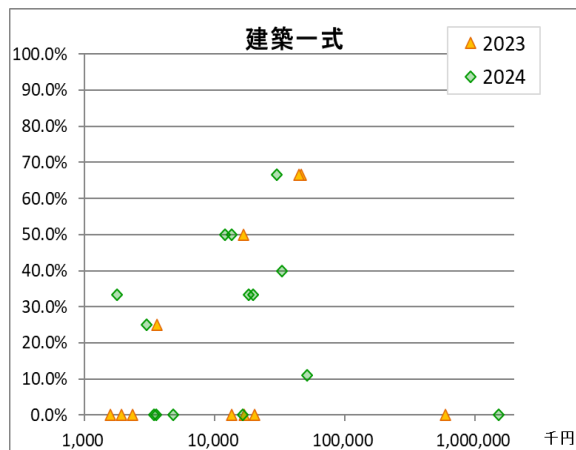
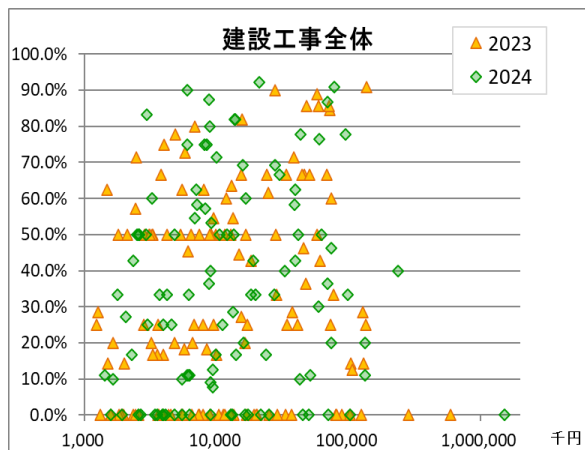
辞退者の割合

横軸：設計金額（対数目盛）



失格者の割合

横軸：設計金額（対数目盛）



舞鶴市入札・契約制度の主な改正事項(令和6年4月以降)

○舞鶴市発注の建設工事における技術者等の配置に関する取り扱いの一部改正（令和7年2月）

建設業法及び公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、入札が無効となる条件（監理技術者等の専任の合理化、営業所技術者の職務の合理化）の見直し。

○随意契約によることができる基準額の一部改正（令和7年4月）

地方自治法施行令の一部改正に伴い、随意契約によることができる基準額の見直し。

	旧	新
工事又は製造の請負	130万円	200万円